

令和5年1月12日

関係各位

特別養護老人ホーム水茎の里  
個室ユニット棟  
施設長 村井幸之進

水茎の里個室ユニット棟新型コロナクラスターの発生について（報告）

時下 益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当施設（定員40名）において、令和4年12月28日に新型コロナウイルス感染症が発生し、クラスターとなり年末年始対応してまいりました。当然ながら、ご家族様への連絡や東近江保健所や県や市の指定権者に対する報告は行ってまいりましたが、当施設は、デイサービスやショートステイを併設しておらず、他の事業所にご迷惑をかけることがないと判断したため、詳細な情報提供についてホームページで広く公開は行いませんでした。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症オミクロン株第8波は今までにない感染力であり、介護施設において一層の警戒が必要であり、当施設での感染状況について報告致します。ご参考にして頂ければ幸いです。

記

1 陽性者発生の報告

（当初）令和4年12月28日（水）	1階A	職員1名	
	1階B	入居者2名	計3名
（現在）令和5年1月12日（木）現在			
	入居者（1階ユニットA・B）	14名	
	職員（1階ユニットA・B）	9名	計23名

2 概要

12月29日にはEBSを実施。全く無症状の陽性の職員がいました。

入居者は、基本施設内療養ですが、SPO2の低下などで入院が必要となった時、スムーズに入院できない状況です。医療のひっ迫は深刻な状況と感じられます。